平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　3-4　・　・　・　　局・課名：　教育委員会事務局 教職員人事課

事業名	教員指導力回復・向上事業

事業費（千円）	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
	13	173	173

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

文部科学省の「指導が不適切な教員に対する人事管理システムのガイドライン」に基づき、指導が不適切な教員等に対して、早期に対応し、研修を通じて指導力の回復・向上を図るシステムを運用することにより、保護者及び市民の教育への信頼を築く。

【内容】

学校園長が指導に課題があると考える教員に対し、学校園において観察・指導・サポート（研修等）を行い改善を図る。それでも改善が見られず、支援が必要であると判断した場合は、教育委員会において対応を検討し、専門家等会議の意見を聴いて、「指導が不適切である」教諭等として認定し、教育センターにおいて研修を実施する。

研修の成果については、学期ごとに検証を行い、専門家等会議の意見を聴いて、現場復帰若しくは研修継続、その他の措置等の決定をする。

研修期間は、原則1年として、延長しても2年を超えないこととしている。

【今年度要求のポイント】

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
専門家等会議委員報酬	123	123	@10,200円×4人×3回
旅費	12	12	@1,000円×4人×3回
消耗品費等	35	35	専門家会議研修資料代等
通信運搬費	3	3	指導力向上を要する教員専門家会議郵送料
合計	173	173	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
指導改善研修の実施・各学校園内研修の支援・専門家等会議の開催	事業の継続実施	事業の継続実施

その他　特記事項

関連事業：　教職員研修事業（教育センター）

整理番号　：　38　－　3　－　0430